

---

# J\_Rename の説明書

---

初版

---

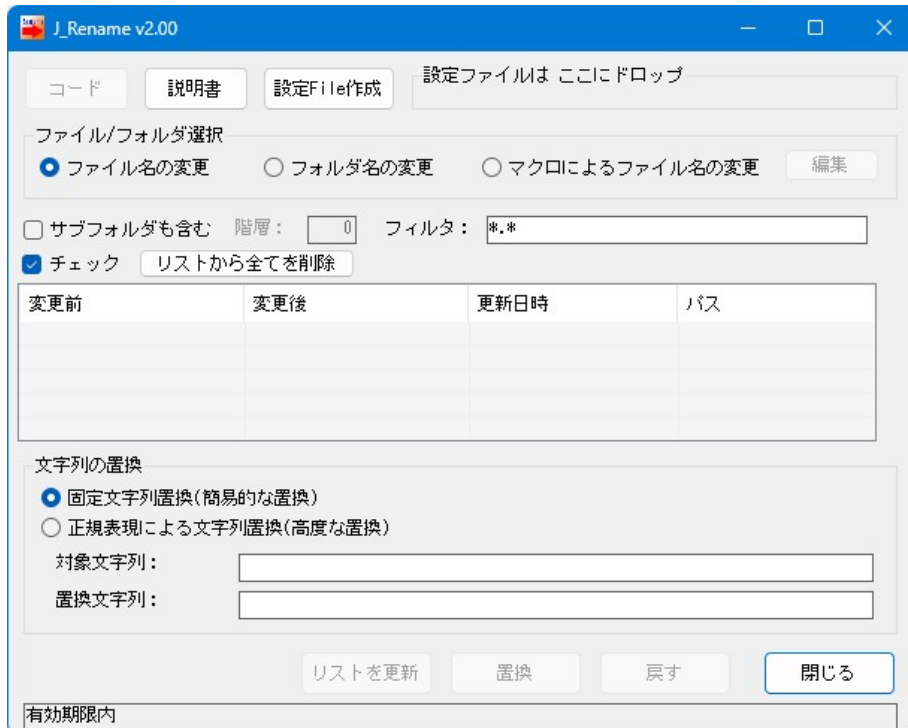
【アプリ名】	J_Rename V2. 00
【動作環境】	Windows (Framework インストール済みの環境)
【機能概要】	ファイル名/フォルダ名を固定文字列/正規表現で変更するリネームアプリ。
【インストール】	ハードディスク上の適当なフォルダに展開し、exe ファイルを実行すると起動する。 アンインストールする場合、フォルダごと削除する。
【コード登録】	<b>2026 年 3 月末日</b> まではそのまま起動できる。 それ以降は使用延長に必要なようなコードを取得し、登録する必要がある。 コードは <a href="#">じゅゆゆんの HP</a> から取得できる。

## 【目次】

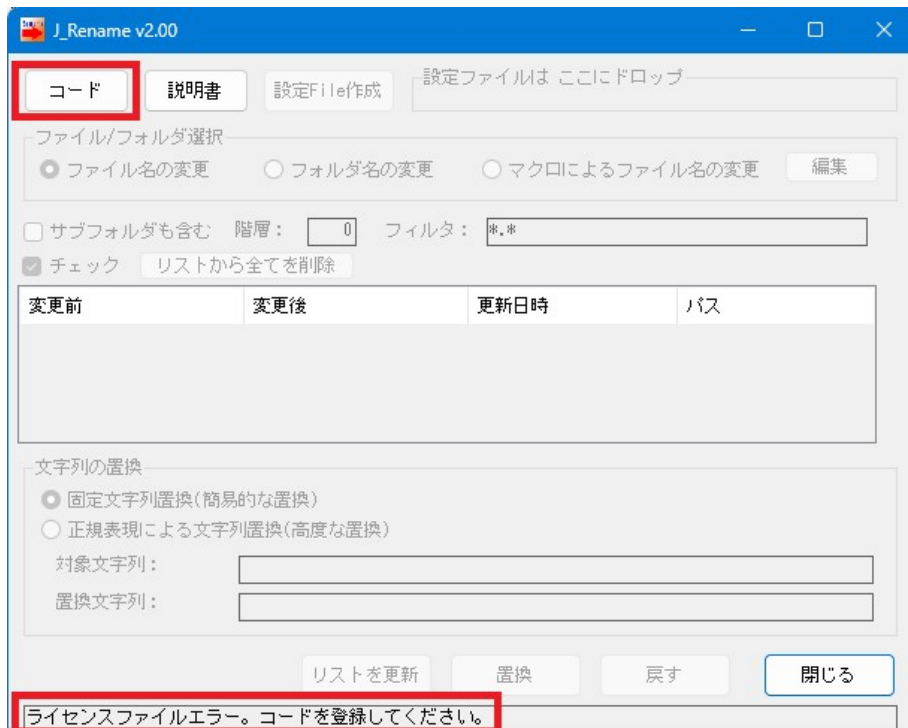
1.	アプリケーション起動の方法	2
2.	ファイル名を変更する場合の手順	3
3.	フォルダ名を変更する場合の手順	9
4.	マクロでファイル名を変更する場合の手順	15
5.	コードの登録	19
6.	設定ファイル	21

## 1. アプリケーション起動の方法

- 1) exe ファイルを実行するとアプリケーションが起動し、メイン画面が表示される。



- 2) 期限が切れた場合、本アプリケーションが利用できなくなる。  
その場合、「コード」ボタンを押して、コードを登録する。



## 2. ファイル名を変更する場合の手順

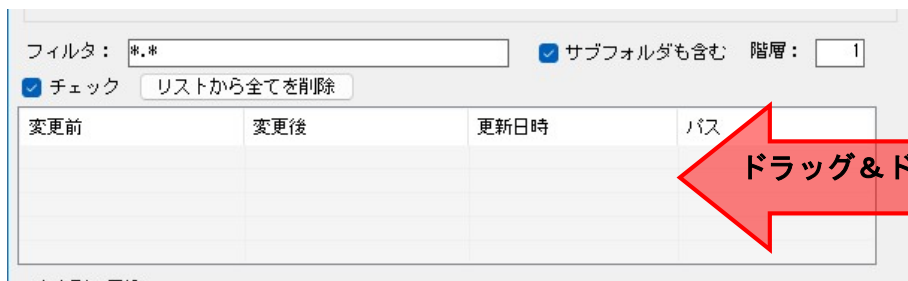
ファイル名を変更するには**固定文字列の置換** or **正規表現**による置換で変更できる。

Step.1) 「ファイル名の変更」を選択する。



Step.2) 変更したいファイルをリストに登録する。

- ・フィルタを指定すると、この後で対象となるファイルをリストにドラッグ&ドロップした際、**フィルタの指定条件に一致しないファイルはリストに登録されない。**
- ・フィルタはワイルドカードで表現する。(\*, ?, [ ]) など
- ・フィルタが \*.\* の場合、全てのファイルが対象となる。
- ・特別に変更するファイルの種類などが決まっている場合、\*.mp4 などと指定しても良い。
- ・条件が複数の場合、\*.mp4;\*.mp3 など「;」で区切る。
- ・フィルタの指定は大文字/小文字は**区別しない。**
- ・テキストボックスで右クリックすると例題がポップアップメニューで表示される。



- ・「ファイル名の変更」を選択した状態で**フォルダ**をドラッグ&ドロップした場合、そのフォルダの直下にあるファイルのうち、**フィルタに一致した全てのファイル**がリストに登録される。
- ・「サブフォルダも含む」をONの場合、そのフォルダ配下にあるフォルダ配下のファイルも対象となる。その際、階層の指定も可能。階層：0の場合、無制限の階層。



- ・「フィルタ」はファイルやフォルダをリストにドラッグ&ドロップした時、フィルタの条件に一致する**ファイルだけリストに登録**させることができる。
- ・「フィルタ」欄で右クリックすると例が表示される。



- ・リストに登録されたファイルの**チェックがONのファイルだけが**、置換の対象となる。
- ・登録されたファイルをリストから削除したい場合、ファイルを選択した状態で**[Delete]**キーを押すとリストから削除できる。



### Step.3 ) 置換したい文字列を設定する。

#### ◆ 「固定文字列置換(簡易的な置換)」を選択した場合

- ・ ファイル名の該当文字列をそのまま置換する。
- ・ 文字列はファイル名の一部分でも良い。
- ・ 「リストを更新」ボタンを押すと更新後のファイル名が表示される。
- ・ 「置換」ボタンをファイル名が変更される。

The screenshot shows the 'Fixed String Replacement' method selected. The table lists files to be renamed, and the input fields show 'Test' being replaced with 'AAA\_Test'.

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_01.txt	AAA_TestFile_01.txt	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_02.txt	AAA_TestFile_02.txt	2025/07/21(月) 13:33	F:\TestFolder\

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)

☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:

- ・ 拡張子のみを置換したい場合、「. 拡張子」のフォーマットで指定する。

The screenshot shows the 'Fixed String Replacement' method selected. The table lists files to be renamed, and the input fields show '.txt' being replaced with '.html'.

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_01.txt	TestFile_01.html	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_02.txt	TestFile_02.html	2025/07/21(月) 13:33	F:\TestFolder\

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)

☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:

◆「正規表現による文字列置換(高度な置換)」を選択した場合

- ・正規表現により、ファイル名を変更できる。
- ・拡張子も含めたファイル名がフォーマットと一致しないと置換できない。
- ・キャプチャした文字列は\$1, \$2, ...でフォーマットに挿入できる。
- ・「リストを更新」ボタンを押すと更新後のファイル名が表示される。
- ・「置換」ボタンをファイル名が変更される。

☒ チェック    リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_01.txt	TestFile_01_AAA.txt	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_02.txt	TestFile_02_AAA.txt	2025/07/21(月) 13:33	F:\TestFolder\

文字列の置換

☐ 固定文字列置換(簡易的な置換)

☒ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

正規表現パターン:

置換フォーマット:

- ・「正規表現パターン」欄で右クリックすると例が表示される。

文字列の置換

☐ 固定文字列置換(簡易的な置換)

☒ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

正規表現パターン:

置換フォーマット:

全ての文字列(最長一致)    (.\*)

数字    (\d+)

全ての拡張子    %.[^.]\$

複数の拡張子    %.(?i)(jpg|jpeg)\$

リスト	挿入文字列	説明
全ての文字列(最長一致)	(.*)	全ての文字列が対象
数字	(\d+)	数字が対象
全ての拡張子	%.[^.]\$	「.」+全ての拡張子
複数の拡張子	%.(?i)(jpg jpeg)\$	「.」+「jpg」or「jpeg」の拡張子 (大文字/小文字を区別しない)

- ・「置換フォーマット」欄で右クリックすると例が表示される。

文字列の置換

☐ 固定文字列置換(簡易的な置換)

☒ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

正規表現パターン:

置換フォーマット:

有効期限内

引数    \$1

数値の0埋め    \${1:D2}

小文字化    \${1:a}

大文字化    \${1:A}

カウント    \${n2,1,1}

半角化    \${1:Hankaku}

作成日    \${CreateDate,"yyyy-MM-dd"}

作成時刻    \${CreateTime,"HH-mm-ss"}

更新日    \${ModDate,"yyyy-MM-dd"}

更新時刻    \${ModTime,"HH-mm-ss"}

リスト	挿入文字列	説明
引数	\$1	\$1 に格納されている文字列
数値の 0 埋め (オリジナル)	\${1:D2}	例は\$1 に格納されている文字列が <b>全て数値</b> の場合、2 桁の 0 埋め この条件に合わない場合、\$1 の文字列のまま
小文字化 (オリジナル)	\${1:a}	\$1 に格納されている文字列を小文字化
大文字化 (オリジナル)	\${1:A}	\$1 に格納されている文字列を大文字化
半角化 (オリジナル)	\${1:Hankaku}	\$1 に格納されている文字列を半角化 カタカナは対象外
カウント (オリジナル)	\${n2, 1, 1}	例は 2 桁の 0 埋めで、開始番号=1 で加算=1 で カウント
作成日 (オリジナル)	\${CreateDate,"yyyy-MM-dd"}	yyyymmdd のフォーマットでファイルの作成日
作成時刻 (オリジナル)	\${CreateTime,"HH-mm-ss"}	hhmmss のフォーマットでファイルの作成時刻
更新日 (オリジナル)	\${ModDate,"yyyy-MM-dd"}	yyyymmdd のフォーマットでファイルの更新日
更新時刻 (オリジナル)	\${ModTime,"HH-mm-ss"}	hhmmss のフォーマットでファイルの更新時刻

#### Step.4 ) 変更後のファイル名を確認する。

- ・変更後のファイル名に禁則文字がある場合、全角文字に強制的に変換される。  
ただし「”」(半角)は「」(全角)に変換される。

チェック リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
TestFile_01.txt	Test_¥/:"<>_01.txt	2025/09/09(火) 20:08	F:¥TestFolder¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFile\_  
置換文字列: Test\_¥/:"<>\_

リストを更新 置換 戻す 閉じる

- ・変更後にファイル名または拡張子が空欄になる場合、エラーとなる。  
その際、赤色でマークされる。  
「置換」ボタンを押すとエラーのファイルは置換を行わない。

チェック リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
TestFile_01.txt	[エラー: ファイル名または拡張子が空欄]	2025/09/09(火) 20:08	F:¥Test

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFile\_01.txt  
置換文字列: .html

リストを更新 置換 戻す 閉じる

- ・変更後のファイル名が複数同じになる場合、ファイル名の最後に自動的に「(1)」などの番号が付加される。その際、黄色でマークされる。  
ただし、ファイルの格納先が異なる場合、別番号を振り直す。

☒ チェック   リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_01.txt	TestFile_01.txt	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_02.txt	TestFile_01(1).txt	2025/07/21(月) 13:33	F:\TestFolder\
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_01.txt	TestFile_01.txt	2025/07/21(月) 13:33	F:\TestFolder\Sub\
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_02.txt	TestFile_01(1).txt	2025/07/21(月) 13:33	F:\TestFolder\Sub\

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:

- ・リストにはないが変更した結果、既に同じフォルダに同じ名前のファイルがある状態で置換をした場合、ファイル名の最後に自動的に「[1]」などの番号が付加される。

☒ チェック   リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_01.txt	TestFile_02.txt	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\

F:\TestFolder には TestFile\_02.txt が既に存在している状態で置換を行う

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:

☒ チェック   リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_02[1].txt		2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:

- ・変更前と変更後のファイル名が同じになる場合、青色でマークされる。

☒ チェック   リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_01.txt	AAA_Test_01.txt	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_02.txt	TestFile_02.txt	2025/07/21(月) 13:33	F:\TestFolder\

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:



### Step.5) 「置換」ボタンを押す。

- ・「置換」ボタンを押すとファイル名が置換が行われる。
- ・「戻る」ボタンを押すと置換前の状態に戻す。  
ただし、「戻る」ボタンで戻せるのは、リストの追加/削除などを行うと戻せなくなる。

Left Screenshot:

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_01.txt	TestFile_001.txt	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_02.txt	TestFile_002.txt	2025/07/21(月) 18:33	F:\TestFolder\

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFile\_  
置換文字列: TestFile\_0

リストを更新 置換 戻す

Right Screenshot:

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_001.txt		2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_002.txt		2025/07/21(月) 18:33	F:\TestFolder\

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFile\_  
置換文字列: TestFile\_0

リストを更新 置換 戻る 閉じる

- ・リストに登録後、手動でファイル名を変更するなどして、ファイルが存在しない状態で置換をした際場合、エラーメッセージが表示される。その際、赤色でマークされる。

Left Screenshot:

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_01.txt	TestFile_001.txt	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFile\_  
置換文字列: TestFile\_0

リストを更新 置換

Right Screenshot:

変更前	変更後	更新日時	パス
<input type="checkbox"/> TestFile_01.txt	[エラー; ファイルが存在しません]	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder\

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFile\_  
置換文字列: TestFile\_0

リストを更新 置換 戻る 閉じる



### 3. フォルダ名を変更する場合の手順

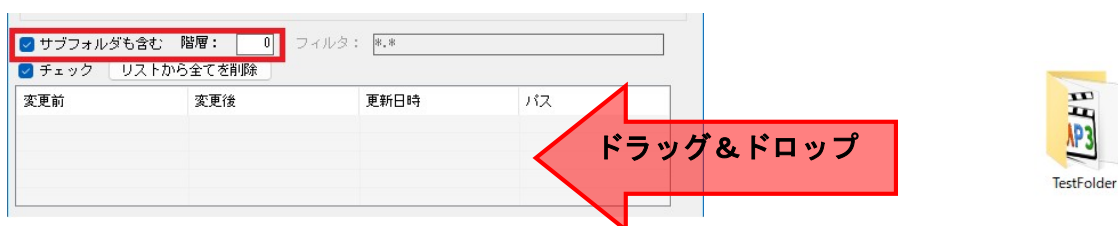
フォルダ名を変更するには固定文字列の置換 or 正規表現による置換で変更できる。

Step.1) 「フォルダ名の変更」を選択する。

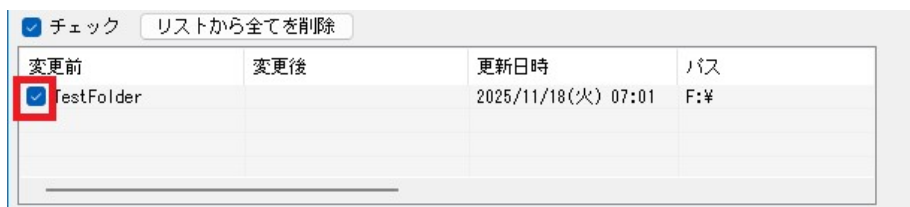


Step.2) 変更したいフォルダをリストに登録する。

- ・フォルダをリストにドラッグ&ドロップするとリストに登録できる。
- ・「サブフォルダも含む」を ON の場合、そのフォルダ配下にあるフォルダ配下のファイルも対象となる。その際、階層の指定も可能。階層：0 の場合、無制限の階層。



- ・リストに登録されたフォルダのチェックが ON のフォルダだけが、置換の対象となる。
- ・登録されたフォルダをリストから削除したい場合、フォルダを選択した状態で [Delete] キーを押すとリストから削除できる。



Step.3) 置換したい文字列を設定する。

#### ◆ 「固定文字列置換(簡易的な置換)」を選択した場合

- ・フォルダ名の該当文字列をそのまま置換する。
- ・文字列はフォルダ名的一部分でも良い。
- ・「リストを更新」ボタンを押すと更新後のフォルダ名が表示される。
- ・「置換」ボタンをファイル名が変更される。



◆「正規表現による文字列置換(高度な置換)」を選択した場合

- ・正規表現により、フォルダ名を変更できる。
- ・フォルダ名がフォーマットと一致しないと置換できない。
- ・キャプチャした文字列は\$1, \$2, ...でフォーマットに挿入できる。
- ・「リストを更新」ボタンを押すと更新後のファイル名が表示される。
- ・「置換」ボタンをファイル名が変更される。

☒ チェック   リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_01	AAA_Folder_01	2025/11/18(火) 07:01	F:\

文字列の置換

☐ 固定文字列置換(簡易的な置換)

☒ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

正規表現パターン: TestFolder\_(\d+)

置換フォーマット: AAA\_Folder\_\$1

- ・「正規表現パターン」欄で右クリックすると例が表示される。

文字列の置換

☐ 固定文字列置換(簡易的な置換)

☒ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

正規表現パターン: TestFolder\_(\d+)

置換フォーマット: AAA\_Folder\_\$1

有効期限内

全ての文字列(最長一致)	(.*)
数字	(\d+)
全ての拡張子	¥.([^\.]*)\$
複数の拡張子	¥.(?i)(jpg jpeg)\$

リスト	挿入文字列	説明
全ての文字列(最長一致)	(.*)	全ての文字列が対象
数字	(\d+)	数字が対象
全ての拡張子	¥.([^\.]*)\$	「.」+全ての拡張子 ※フォルダ名の変更では基本使わない
複数の拡張子	¥.(?i)(jpg jpeg)\$	「.」+「jpg」or「jpeg」の拡張子 (大文字/小文字を区別しない) ※フォルダ名の変更では基本使わない

- ・「置換フォーマット」欄で右クリックすると例が表示される。

文字列の置換

☐ 固定文字列置換(簡易的な置換)

☒ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

正規表現パターン: TestFolder\_(\d+)

置換フォーマット: AAA\_Folder\_\$1

有効期限内

引数	\$1
数値の0埋め	\${1:D2}
小文字化	\${1:a}
大文字化	\${1:A}
カウント	\$(n2,1,1)
半角化	\$(1:Hankaku)
作成日	\$(CreateDate,"yyyy-MM-dd")
作成時刻	\$(CreateTime,"HH-mm-ss")
更新日	\$(ModDate,"yyyy-MM-dd")
更新時刻	\$(ModTime,"HH-mm-ss")

リスト	挿入文字列	説明
引数	\$1	\$1 に格納されている文字列
数値の 0 埋め (オリジナル)	\${1:D2}	例は\$1 に格納されている文字列が <b>全て数値</b> の場合、2 桁の 0 埋め この条件に合わない場合、\$1 の文字列のまま
小文字化 (オリジナル)	\${1:a}	\$1 に格納されている文字列を小文字化
大文字化 (オリジナル)	\${1:A}	\$1 に格納されている文字列を大文字化
半角化 (オリジナル)	\${1:Hankaku}	\$1 に格納されている文字列を半角化 カタカナは対象外
カウント (オリジナル)	\${n2, 1, 1}	例は 2 桁の 0 埋めで、開始番号=1 で加算=1 で カウント
作成日 (オリジナル)	\${CreateDate,"yyyy-MM-dd"}	yyyymmdd のフォーマットでファイルの作成日
作成時刻 (オリジナル)	\${CreateTime,"HH-mm-ss"}	hhmmss のフォーマットでファイルの作成時刻
更新日 (オリジナル)	\${ModDate,"yyyy-MM-dd"}	yyyymmdd のフォーマットでファイルの更新日
更新時刻 (オリジナル)	\${ModTime,"HH-mm-ss"}	hhmmss のフォーマットでファイルの更新時刻

#### Step.4 ) 変更後のファイル名を確認する。

- ・変更後のフォルダ名に禁則文字がある場合、全角文字に強制的に変換される。  
ただし「”」(半角)は「」(全角)に変換される。

☒ チェック リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_01	TestFolder_¥/:"<>_01	2025/11/18(火) 07:01	F:¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFolder\_

置換文字列: TestFolder\_¥/:"<>\_

リストを更新 置換 戻す 閉じる

- ・変更後にフォルダ名が空欄になる場合、エラーとなる。  
その際、赤色でマークされる。  
「置換」ボタンを押すとエラーのフォルダは置換を行わない。

☒ チェック リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_01	【エラー; フォルダ名が空欄】	2025/11/18(火) 07:01	F:¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFolder\_01

置換文字列:

リストを更新 置換 戻す 閉じる

- ・変更後のフォルダ名が複数同じになる場合、ファイル名の最後に自動的に「(1)」などの番号が付加される。その際、黄色でマークされる。  
ただし、フォルダの格納先が異なる場合、別番号を振り直す。

☒ チェック    リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_01	TestFolder_01	2025/11/19(水) 00:50	F:¥
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_02	TestFolder_01(1)	2025/11/19(水) 00:52	F:¥
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_01	TestFolder_01	2025/09/12(金) 17:51	F:¥TestFolder_01¥
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_02	TestFolder_01(1)	2025/09/12(金) 17:52	F:¥TestFolder_01¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:

- ・リストにはないが変更した結果、既に同じフォルダに同じ名前のフォルダがある状態で置換をした場合、フォルダ名の最後に自動的に「[1]」などの番号が付加される。

☒ チェック    リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_A	TestFolder_B	2025/10/14(火) 12:05	F:¥

F:¥TestFolder には Sub\_B が既に存在している状態

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:

☒ チェック    リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_B[1]		2025/10/14(火) 12:05	F:¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:

- ・変更前と変更後のファイル名が同じになる場合、青色でマークされる。

☒ チェック    リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_01	AAA_Folder_01	2025/11/19(水) 00:50	F:¥
<input checked="" type="checkbox"/> Sub1	Sub1	2025/11/17(月) 20:59	F:¥TestFolder_01¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:

Step.5) 「置換」ボタンを押す。

- ・「置換」ボタンを押すとフォルダ名が置換が行われる。
- ・「戻る」ボタンを押すと置換前の状態に戻る。  
ただし、「戻る」ボタンで戻せるのは、リストの追加/削除などを行うと戻せなくなる。

Initial State (Left):

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_A	AAA_Folder_A	2025/10/14(火) 12:05	F:¥
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_B	AAA_Folder_B	2025/09/12(金) 13:19	F:¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFolder\_  
 置換文字列: AAA\_Folder\_

リストを更新 置換 戻る

State after clicking '置換' (Right):

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> AAA_Folder_A		2025/10/14(火) 12:05	F:¥
<input checked="" type="checkbox"/> AAA_Folder_B		2025/09/12(金) 13:19	F:¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFolder\_  
 置換文字列: AAA\_Folder\_

リストを更新 置換 戻る 閉じる

- ・リストに登録後、手でフォルダ名を変更するなどして、フォルダが存在しない状態で置換をした際場合、エラーメッセージが表示される。その際、赤色でマークされる。

2

Initial State (Left):

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_01	AAA_Folder_01	2025/11/19(水) 00:50	F:¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFolder\_  
 置換文字列: AAA\_Folder\_

リストを更新 置換 戻る

State after clicking '置換' (Right):

変更前	変更後	更新日時	パス
<input type="checkbox"/> TestFolder_01	[エラー: フォルダが存在しません]	2025/11/19(水) 00:50	F:¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列: TestFolder\_  
 置換文字列: AAA\_Folder\_

リストを更新 置換 戻る 閉じる

手動でファイル名を変更

- ・ 置換対象フォルダの中に、置換対象フォルダがある場合、置換が行えない場合がある、エラーメッセージが表示される。その際、赤色でマークされる。

☒ チェック    リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_01	AAA_Folder_01	2025/11/19(水) 00:50	F:¥
<input checked="" type="checkbox"/> TestFolder_01	AAA_Folder_01	2025/08/12(金) 17:51	F:¥TestFolder_01¥

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

対象文字列:

置換文字列:

F:¥TestFolder\_01 とその中にある  
 F:¥TestFolder\_01¥TestFolder\_01 も置換の対象

☒ チェック    リストから全てを削除

変更前	変更後	更新日時
<input type="checkbox"/> TestFolder_01	【エラー: IOエラーでフォルダ名を変更できませんでした】	2025/11/19(水) 00:50
<input checked="" type="checkbox"/> AAA_Folder_01		2025/08/12(金) 17:51

文字列の置換

☒ 固定文字列置換(簡易的な置換)  
☐ 正規表現による文字列置換(高度な置換)

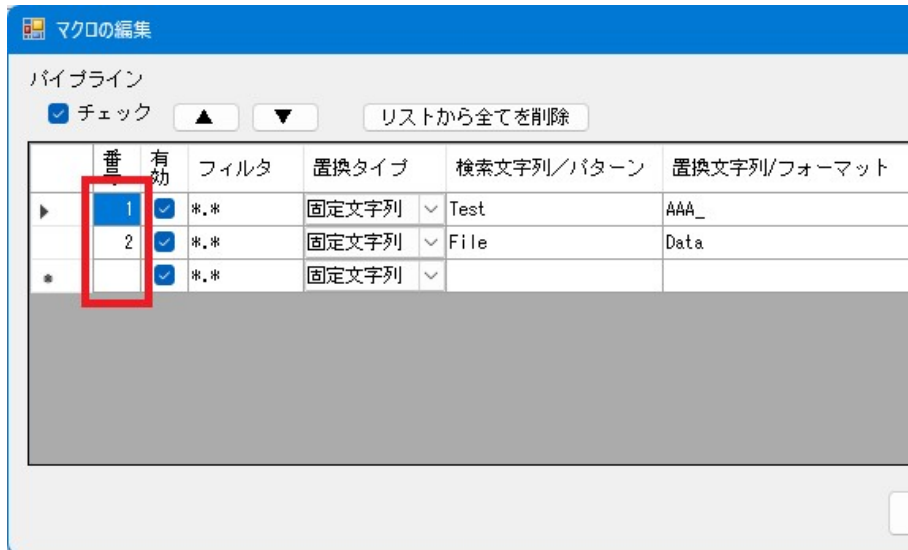
対象文字列:

置換文字列:

## 4. マクロでファイル名を変更する場合の手順

マクロ (複数の置換条件) を設定して、ファイル名を置換で変更できる。  
マクロの各置換条件にはフィルタを設定できるため、様々な利用の仕方ができる。

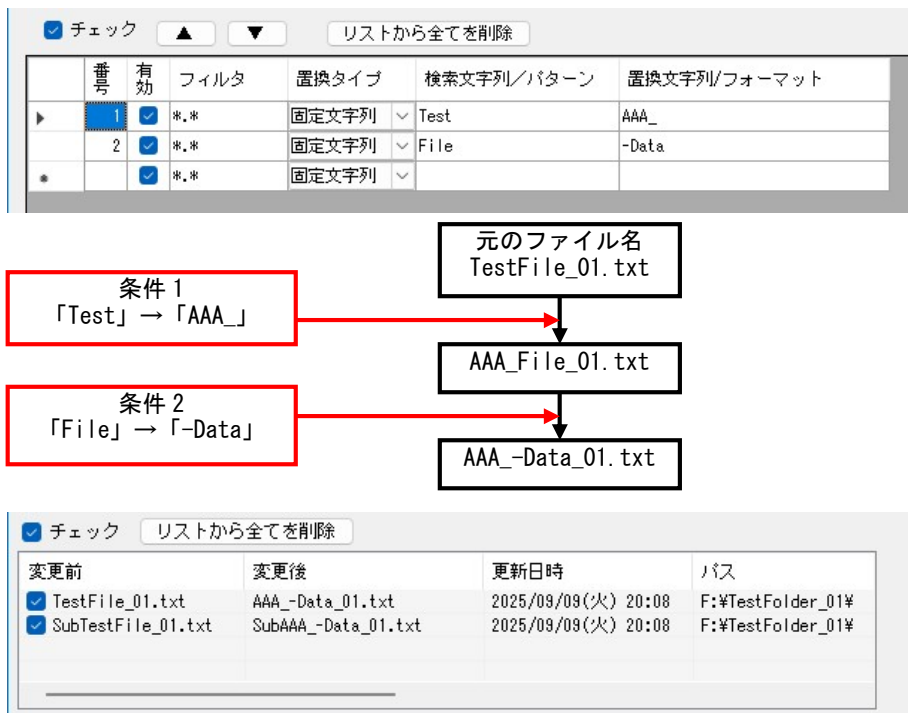
- ・置換条件は最大 8 つまで設定できる。
- ・置換リストの上から順番に処理を行う。
- ・置換条件の設定方法は「ファイル名の変更」と同じ。
- ・マクロのリストは **DataGridView** で表示される。
- ・番号の付いている行がデータ行で、番号のない行は新規行。



### ◆ AND 処理

- ・フィルタを「\*,\*」とすることで、全ての条件を順番に処理することができる。

例)



### ◆ Switch 処理



- ・フィルタ設定することで置換したい条件だけ进行处理することができる。

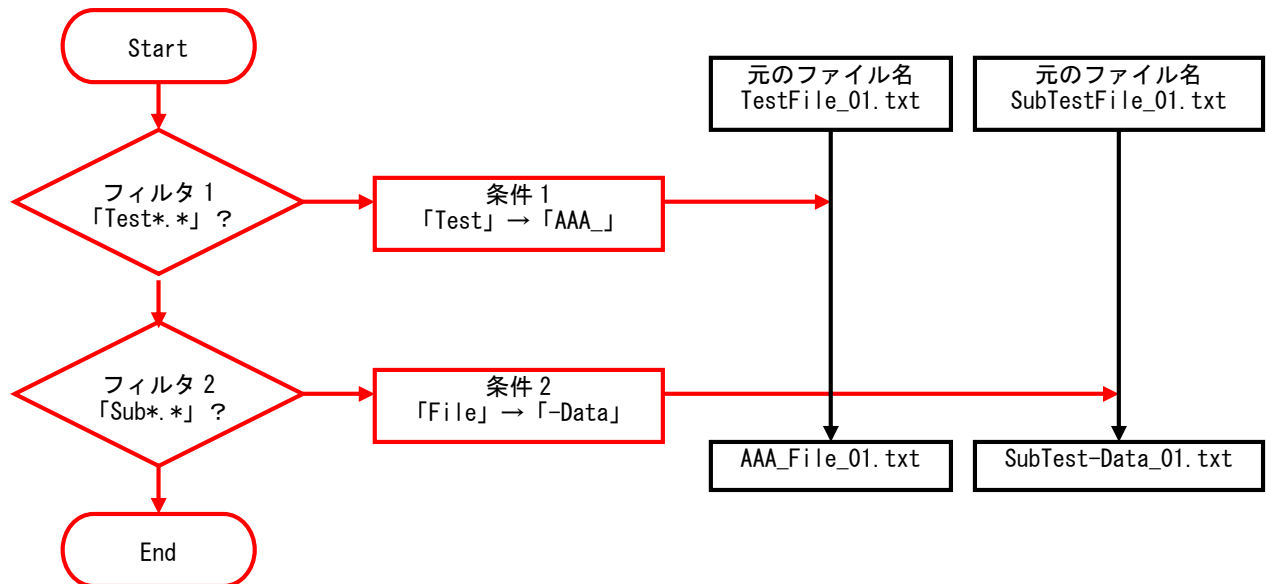
例)

☒ チェック
 

☐
☐

リストから全てを削除

	番号	有効	フィルタ	置換タイプ	検索文字列/パターン	置換文字列/フォーマット
▶	1	<input checked="" type="checkbox"/>	Test*.*	固定文字列	Test	AAA_
	2	<input checked="" type="checkbox"/>	Sub*.*	固定文字列	File	-Data
*		<input checked="" type="checkbox"/>	*.*	固定文字列		



<input checked="" type="checkbox"/> チェック    リストから全てを削除			
変更前	変更後	更新日時	パス
<input checked="" type="checkbox"/> TestFile_01.txt	AAA_File_01.txt	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder_01\
<input checked="" type="checkbox"/> SubTestFile_01.txt	SubTest-File_01.txt	2025/09/09(火) 20:08	F:\TestFolder_01\

Step.1) 「ファイル名の変更」を選択する。

- ・「マクロによるファイル名の変更」を選択する。

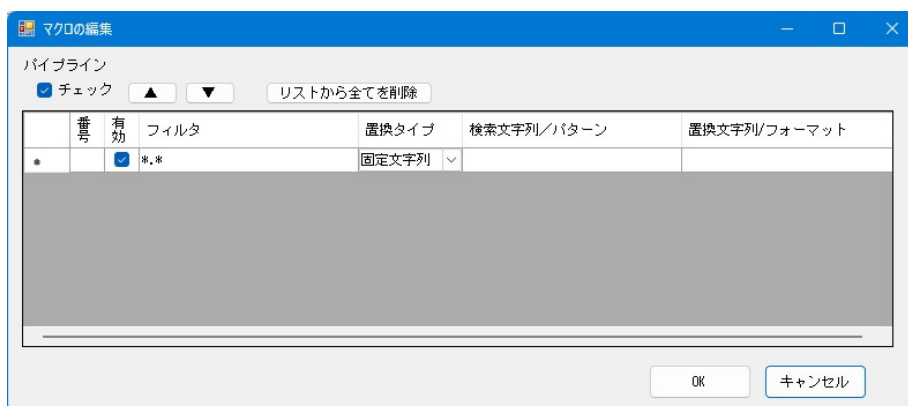


Step.2) マクロを編集する。

- ・「編集」ボタンで編集画面を開く。



- ・新規行に何かしらの変更が加わるとその行が新たなデータ行となり、その下に新規行が追加される。



- ・削除する場合、先頭をクリックすると行全体が選択され、その状態で Delete キーを押す。



Step.3) マクロを登録する。

- ・「OK」ボタンを押すと条件リストが採用され、「キャンセル」ボタンを押すと編集内容は反映されない。



#### Step.4 ) 変更したいファイルをリストに登録する。

- ・フィルタを指定すると、この後で対象となるファイルをリストにドラッグ&ドロップした際、フィルタの指定条件に一致しないファイルはリストに登録されない。
- ・フィルタはワイルドカードで表現する。(\*「?」「[ ]」など)
- ・フィルタが「\*.」の場合、全てのファイルが対象となる。
- ・特別に変更するファイルの種類などが決まっている場合、「\*.mp4」などと指定しても良い。
- ・条件が複数の場合、「\*.mp4;\*.mp3」など「;」で区切る。
- ・フィルタの指定は大文字/小文字は**区別しない**。
- ・テキストボックスで右クリックすると例題がポップアップメニューで表示される。



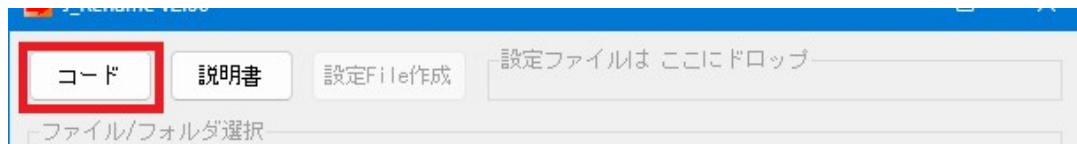
#### Step.5 ) ファイル名を変更する。

- ・「リストを更新」ボタンを押して、変更されるファイル名を確認する。
- ・「置換」ボタンを押すとファイル名が変更される。

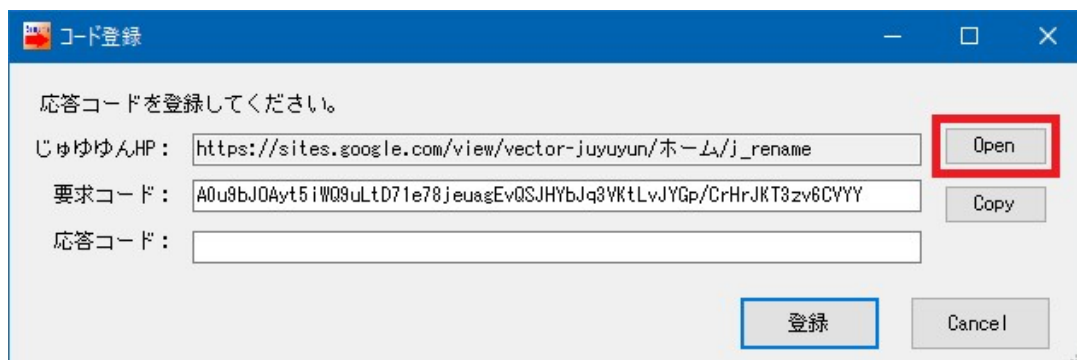
## 5. コードの登録

- ・有効期限が切れた場合、本アプリケーションが利用できなくなる。
- ・以下の手順で、コードを登録する。

1) 「コード」ボタンを押す。



2) 「Open」ボタンを押して、じゅゆゆんの HP が自動で開く。



3) ページの下の方にある「要求コードの照会」に要求コードを張り付け、「送信して照会」を押す。

### 要求コードの取得

要求コード入力

A0u9bJ0Ayt5iWQ9uLtD71e78jeuagEvQSJHYbJq3VKtLvJYGp/CrHrJKT3zv6CVYY

送信して照会

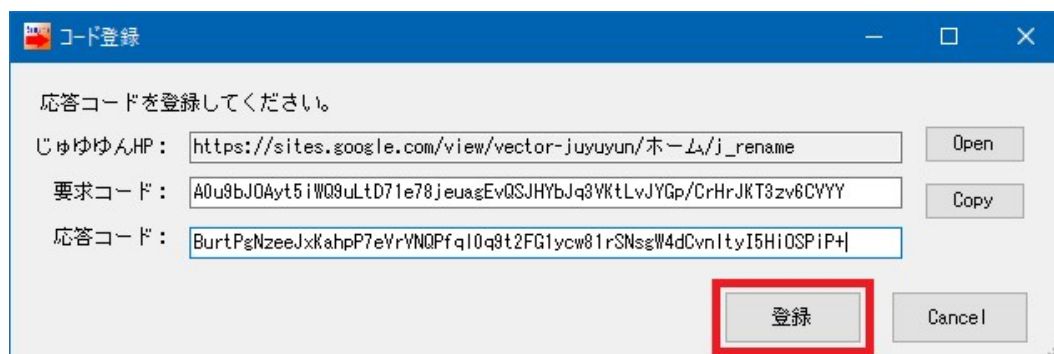
応答コードが生成されました。

応答コード

BurtPgNzeeJxKahpP7eVrVNQPfql0q9t2FG1ycw81rSNsgW4dCvn1tyI5Hi0SPiP+

応答コードをコピー

4) 取得した応答コードを張り付け、「登録」ボタンを押す。

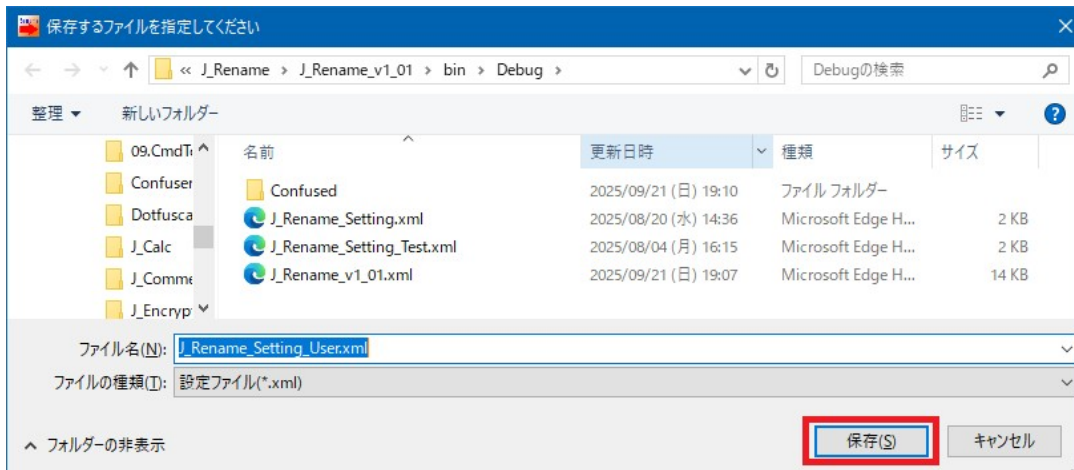
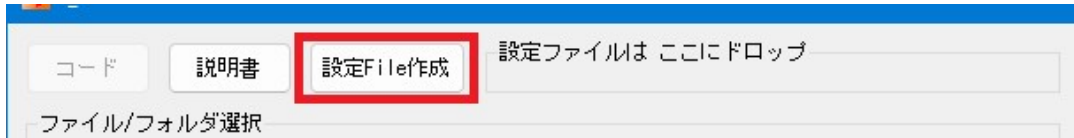


5) 「有効期限内」と表示されたら、登録完了。



## 6. 設定ファイル

- 1) 起動時に exe ファイルと同じフォルダにある「J\_Rename\_Setting.xml」の設定内容がデフォルトとして反映される。
- 2) 「設定File作成」ボタンを押すと、現在の設定を保存することができる。  
デフォルトで「J\_Rename\_Setting\_User.xml」というファイル名になっているが、「J\_Rename\_Setting\_XXX.xml」の「XXX」は自由に変更しても良い。



- 3) 「J\_Rename\_Setting\_XXX.xml」のファイルをドラッグ&ドロップすると設定が反映される。

